

地方議会・議員のあり方に関する研究会（第7回）  
選挙制度に関する意見

令和2年6月29日  
島根県出雲市議会議長 川上 幸博  
(全国市議会議長会地方行政委員会 前委員長)

地方議会の選挙制度について、これまでの研究会で申し上げたことを含め、取りまとめましたので、改めてご検討いただきますようお願いいたします。

### 1 統一地方選挙の再統一について

昭和22年に、全国すべての自治体で第1回の選挙が実施されたが、長の任期途中の辞任・死去、議会の解散、市町村合併などにより、統一率は下がり続けている。先般の統一地方選挙では過去最低の27.27%となっている。

有権者が地方自治について考え、地方選挙への関心を高め、それが多様な人材の市議会への参画につながるように、まずは、長や議員の任期の状況に配慮しつつ、年間の地方選挙をその年の1又は2の特定日に集約する仕組みが有効である。ぜひ検討いただきたい。その際長や議員の任期を調整する場合は、自治体の意見をよく聴いて取り組んでいただきたい。

### 2 連記制について

制限連記制は、有権者の多様化する選考や価値観に対応し人材の多様性が確保される、最低得票率も上がる、といったメリットを挙げ、導入を支持する声があることは承知している。

しかし、地方議会の選挙においては、一人の有権者が一人の候補者を選ぶことで、当選した議員と有権者との間で信頼関係が築かれ、議員本人の責任感も生まれる。この絆が、我が国の健全な民主政治の確立や地域コミュニティの維持につながっている、というのが現場に即した私の実感である。

また、制限連記制は、候補者間のグループ化を通じ政党本位の選挙につながりやすい、という指摘もある。地方政治に政党化が浸透することが、地方自治にとって本当に有益なのか、慎重な検討が必要である。

さらに、市町村ごとに選挙区定数は様々である。定数とそれに応じて割り振られた票数（連記数）をどうするか（両者の差）は、投票の当選効果に大きく影響し、多数代表か少数代表かなど選挙制度の性格にも影響する。公平な選挙が確保されるか、この点についても慎重な検討が求められる。

また、連記制が却って無責任な投票行動を招来する余地も拭い切れない。

こうしたデメリットも併せ総合的に考慮すると、制限連記制が、長期的に見て地方議会の将来にとって有効な制度なのか、消極的にならざるを得ない。

### 3 市区町村議員選挙版確認団体の創設について

市町村の議会は極めて多様であるとともに、地方自治の第一線の現場では、議員がどこの政党(団体)に所属しているかだけでなく、地域の代表者としての役割が大きい。むしろ政党や団体、企業の枠にとらわれない、多様な人材が立候補できる仕組みが望まれるところである。制限連記制の導入と同様、地方政治に政治色を浸潤させていく政策が、多様な市町村における自治にとって本当に有益なのか、机上の政治理論だけでなく、現場に根差した慎重な検討が必要である。

### 4 「便乗選挙の対象拡大」、「供託金の引下げ」、「一般市の長・議員に係る税法上の寄付金控除制度の創設」について

「便乗選挙の対象拡大」については、市町村議会議員の欠員が議員定数の6分の1を超えない場合の補欠選挙について、同一市町村の首長選挙だけでなく、衆議院選挙や参議院選挙、都道府県の知事や議員の選挙の場合も行うことができるよう、検討いただきたい。

「供託金の引下げ」については、議員のなり手の確保に少しでも寄与することを期待して、市議会議員選挙への立候補の壁を少しでも低くなるよう、一般市の場合の供託金30万円の引下げの余地がないか、「一般市の長・議員に係る税法上の寄付金控除制度の創設」についても、一般市の議員の政治活動を支える観点から、それぞれ検討いただきたい。

### 5 クォータ制について

クォータ制は、男女の候補者数の均等化実現を図る有力な方法とされているが、議員のなり手不足が深刻化する中、クォータ制が導入されれば、「候補者選び」に性別条件が加わり、選考がさらに困難になると憂慮する。無投票選挙や定数割れ議会の増加を助長しかねない。また、女性候補者の選出に向けて「周囲の強制力」が働き、憲法に反する平等原理の侵害や、「逆差別」につながりかねない、と危惧する。

### 6 市議会全体での慎重な検討への配慮

選挙制度、とりわけ「クォータ制」や「連記制」といった選挙制度の根幹に関わる課題については、自治体の規模や市議会の状況が異なるため、全国一律的な評価を下すことは困難である。その導入の可否にあたっては、815の市議会から意見を聴取し、何度も議論を重ねなければ、その是非について結論を得ることができないと考える。当研究会や総務省におかれても、この点を十分に認識され、拙速に結論されることがないように、慎重な対応をお願いする。